

わ 人の話くらぶ **さ ち** 佐智

6月1日開所!

～地域密着型通所介護施設～

運営母体 医療法人社団三友会

ごあいさつ

失語症や麻痺性構音障害あるいはパーキンソン病などでことばがはっきりと出なかったり、呂律が回らなかったりして周囲とのコミュニケーションがうまくとれない方々がたくさんおられます。通常のデイサービスの集団訓練やレクリエーションでは普通に話せる人たちのペースで進んでしまい言葉の不自由な方々が十分に意志表示できず、歯がゆい思いをされているということもよく聞きます。一方で失語症などは期間が限られた医療リハビリを修了した後も継続的にフォローしていくことでゆっくりではあっても**確実に回復**していくと言われています。

「人の話くらぶ佐智」は**全国でも珍しい失語症などのことばの不自由な方々のための通所施設**です。専従の言語聴覚士が専門的な検査に基づき、マンツーマンで個別訓練やグループ訓練を行います。同じような症状を抱えた方々との交流は相互理解と自信につながり、思いもよらぬ効果をもたらします。そして新たな信頼関係の形成と社会参加へつながっていくことでしょう。

ことばの不自由な方々が笑顔で生き生きと人生を歩んでいけるように精一杯ご支援をしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

管理者 田原公彦

施設の特徴

♡ 失語症や構音障害など「ことば」が不自由な方々のための通所施設です。

♡ 専従の言語聴覚士が個別訓練やグループ訓練を行います。

♡ 「ことば」の不自由さを持った方々の交流と安らぎの場です

～ことばの不自由な方々の想いを受け止め、願いを叶えるために～

ことばの障害の特徴

- ◇ 言語障害は継続して訓練を受けることにより何年たっても回復していきます
- ◇ 一人で訓練するよりも同じ障害の方々と交流することで効果が上がります

主な言語訓練プログラム

- ・**個別訓練**：失語症や構音障害などの検査に基づいて、一人一人にあった方法で適切な訓練を行っていきます。
- ・**グループ訓練**：言語に障害のある方たちが、一緒に訓練を行い、少しずつ集団の中でコミュニケーションが取れるように支援していきます。
- ・**ホームプログラム提案**：デイサービスでの訓練を基に、自宅でも自主的に訓練を行ったり、社会活動へ参加ができるように支援していきます。

その他のサービス（担当のケアマネージャーが作成するケアプランに基づいて実施されます）

- 食事・・・ご希望者には調理師の手作りによる昼食を提供します（520円）
- 送迎・・・おおよそ片道15分以内であれば専用車で往復送迎します
- 入浴・・・ご希望者は入浴できます（見守りや洗身、洗髪介助あり）
- 身体機能訓練、ADL訓練
- 摂食・嚥下訓練、食事指導

言語訓練スタッフ



言語聴覚士 奥村 文美

4年制の言語聴覚学科を卒業後、4年間にわたり公立総合病院のリハビリテーション科で入院患者さんの言語訓練を実施してきた言語のスペシャリストです。

言語聴覚士 逆瀬川 倫明

言語聴覚士養成校での教員や老人保健施設での言語療法また訪問リハビリなどを長年経験してきたベテランの言語聴覚士です。



利用定員：15名

営業日：月曜～土曜（日・祝は休み）

営業時間：8時30分～17時30分

住所：宮崎市祇園2丁目17番地1（旧祇園デイサービスセンター跡）

連絡先：電話 0985-89-2772 FAX 0985-89-2773

（5月10日までは開所準備室 0985-32-2234 奥村）

関連施設

いしかわ内科（通所リハビリテーション）

祇園デイサービスセンター（通所介護）

健幸くらぶ万智（通所介護）